

小野田支部事業報告

支部長 井上孝子

活動目標	地域における看護職の連携強化と看護力の向上
評価と今後の課題	看護師の就業促進や地域への貢献のため、今年度よりまちの保健室を再開した。来客数は多くないが、対面形式で実施したことで地域の方との交流や健康意識の高さを感じられた。継続し今後へ繋げたい。教育研修会については、オンラインが好評であった。また、天候に左右されにくい点も参加数の増加に繋がった。研修内容に関する希望も多くあり、来年度も実施していきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 R7.2.5(水) テーマ：「高齢者のスキンケアについて」オンライン研修 講師：山口労災病院 皮膚排泄ケア認定看護師
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力 (2)看護職の就業促進 R6.11.17(日)「SOS健康フェスタ」で展示ブース設置 血圧測定、AGEs、血管年齢測定、肌年齢測定、健康相談を実施 199人
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」行事開催 各施設で「花の種」等の配布と各種測定、健康相談 2)「国際助産師の日」/「いいお産の日」行事開催 (中止) 3)「まちの保健室」開催R6.9.28(土)おのだサンパーク 骨密度、肌年齢、血圧測定、体脂肪測定、健康相談を実施：36人 4)山陽小野田市主催「SOS健康フェスタ」 展示ブース、がん予防啓発・健診参加パンフレットの配布 5)看護体験実施：実施可能な施設で実施 6)在宅療養支援のための看護職連携推進研修(宇部支部と合同) (1)検討会開催 6/21、2/28に実施 (2)「訪問看護ステーション」での実習を検討中 (3)R6.7.11 第1回在宅医療・介護連携推進研修会 講義1：「災害時に必要な備えや知識」 講義2：「災害時の対応、避難について」 意見交換「明日から私たちが取り組む災害時の支援」
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦 2)支部交流会は中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部集会 R6.7.20(土)集会後研修 「訪問看護の現状と連携について」 講師：美祢市訪問看護ステーション 参加施設13施設、41人 2)支部役員会 4回(5/14、8/28、12/11、2/26) 3)支部委員会 職能委員会4回、教育委員会4回、推薦委員会1回、選挙管理委員会1回 4)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 (Web会議・書面会議含む) 5)広報活動 (1)県協会会報「きらめき」への投稿2回